

脱炭素経営促進メールマガジン

日中韓技術出展募集、ブロックチェーン、電力分野 PDCA(2018年4月5日配信)

1. 日中韓三カ国環境産業・技術共同展示に御社の技術を出展してみませんか。

今年6月7～9日に、北京で開催される「第2回日中韓三カ国による環境産業技術共同展示」で、環境汚染対策技術（低炭素・大気・水・地下水・化学物質・廃棄物）を出展してくださる企業を募集しています。

よろしければ、4月9日（月）までに chikyu-kyoryoku@env.go.jp <mailto:chikyu-kyoryoku@env.go.jp> へ

問い合わせは 03-5521-8248 国際協力室。

※商談は OK ですが、ブース内での商品販売は不可。

※費用は、9m²の標準ブースの場所代（設営工賃・標準備品）で15万円予定

詳しくはこちら

<http://www.env.go.jp/press/105296.html>

2. ブロックチェーン技術を活用した再エネ CO₂ 削減価値創出モデルの構築に着手しました

環境省では、ブロックチェーン技術を活用して、これまで CO₂ 削減価値を十分に評価又は活用することが難しかった再エネ発電の自家消費の CO₂ 削減価値を創出し低コストかつ自由に取引できるシステムモデルを構築する事業に着手します。

今般、デジタルグリッド(株)及び(株)電力シェアリングの提案を採択しました。

詳しくはこちら

<https://www.env.go.jp/press/105366.html>

3. 電力部門の低炭素化取組の進捗状況（平成29年度）を評価しました

平成28年2月に環境大臣と経済産業大臣が合意した政策的対応等に沿って、電力部門の低炭素化取組の進捗状況を毎年度評価しています。平成29年度の評価を発表しました。

※長いですが、環境省の火力発電に対する考えはこれを読めばだいたいわかります。

詳しくはこちら

<https://www.env.go.jp/press/105307.html>